

**【災害時】**

▽被災直後は、市民が避難できる身近なオープンスペース(一時避難場所)に  
 ▽避難場所としての機能を果たした後は、自衛隊などによる後方支援の活動拠点、支援物資の集積・分配場所に

**【日常時】**

▽日常の大枝公園は、スポーツや健康づくり、散歩やジョギング、子どもたちの遊び場  
 ▽緑に囲まれたくつろぎ空間、市民が集い賑わう空間など、さまざまなシーンを生み出す市のシンボル公園

**防災公園としての大枝公園**

**～大枝公園再整備事業～**



自衛隊による支援活動拠点

災害時臨時ヘリポート、支援物資(空輸も可能)の集積・分配場所

大枝公園再整備イメージ図

**【防災公園とは】**

今までの地震災害で、公園などのオープンスペースが「延焼遮断帯」となり、被害の軽減に大きな役割を果たし、また「避難や救援活動の場所」として有効に活用され、災害時における公園などの重要性が認識されています。  
 「防災公園」は、3つの防災効果(公園の**存在効果**をベースに、**利用効果**を最大限引き出すこと)を持つ都市公園といえます。

- ①被害の軽減・防止(存在効果)…大枝公園の存在そのものが、まちの延焼防止につながります。
- ②避難の場(利用効果)…一時避難場所として、地震直後避難し、命を守る場所となります。
- ③救援の場(利用効果)…自衛隊などによる後方支援の活動拠点にもなります。

問 公園課・緑・花係 TEL 06-6992-1701

**大阪 8.8million drill**

9月5日(月)午前11時に、情報伝達訓練が府下一斉に行われます。

スマートフォンなど市民の皆さんの対応携帯電話に、訓練として「大地震発生」の緊急報メールが一斉配信されます(午前11時3分に大阪府から、午前11時10分に守口市からメール配信)。

この機会を利用し、いざという時にきちんと行動できるように、「災害発生」の緊急情報を受け取ることでどのように身を守る行動を取るかを想像し、万が一に備えましょう。

問 大阪府(代表)	TEL 06・69941・0351
問 大阪府民お問い合わせセンター	TEL 06・69910・8000
問 危機管理室	TEL 06・6992・1497



誌面の中で、左記のマークが付いている写真にスマートフォンをかざすと、動画が流れます。(今月は3ページ)

動画を見るにはAR(拡張現実)のアプリケーションのダウンロードと、守口市チャンネルの登録が必要です。

詳しくは、市ホームページ「デジタルコンテンツ」のページをご覧ください。

**あ と が き**



9月1日は「防災の日」です。1923年に関東大震災が発生した日であるとともに、暦の上では二百十日(にひゃくとおか)にあたり台風シーズンを迎える時期でもあることから、この日に制定されました。防災について考えるきっかけにしてみたいかがでしょうか。市では、防災ハザードマップを配布していますので、資料の一つとして活用してください。

危機管理室 門田